

報道関係各位

バイク王 バイクラ이프研究所レポート 008 女性ライダーが選ぶバイクで行きたいパワースポット 第1位は『熊本・阿蘇山』

バイクラ이프の楽しさやバイク市場の動向を広く社会に発信することを目的に活動を行う「バイク王 バイクラ이프研究所」（所在地：東京都港区、所長：澤篤史）は、バイク文化の啓発活動の一環として、全国400名の女性ライダーを対象に、インターネットアンケートによる実態調査を実施しました。

本調査は、女性の二輪免許保有者数が増加し、女性ライダーが増加していると言われる中で、現役女性ライダーの実態についての調査を行い、バイク業界の活性化に寄与する情報発信を目的とし実施したものです。

【Topics】

■ あなたが「バイク」で行きたいと思うパワースポットは？（単一回答形式）

- ・ 第1位は「熊本・阿蘇山」
九州地方だけでなく、北海道・東北のライダーからも支持される
- ・ 第2位には、北海道有数の温泉地として知られる「札幌・定山溪」がランクイン
- ・ 縁結びの神様としても有名な「島根・出雲大社」は第3位

順位	スポット	票数
1	熊本・阿蘇山	73票
2	札幌・定山溪	65票
3	島根・出雲大社	53票
4	三重・伊勢神宮	50票
5	西伊豆・黄金崎	42票
5	京都・嵐山	42票



※『阿蘇五岳』 画像提供：阿蘇市観光協会

※本調査結果を掲載される際は、必ず「バイク王 バイクラ이프研究所調べ」とご明記ください

※URL のリンクは、本調査結果の公開先であります、下記いずれかを設定いただけますと幸いです

- ・ バイク王 バイクラ이프研究所 Facebook ページ(<http://www.facebook.com/bikelifelab>)
- ・ バイク王 バイクラ이프研究所ホームページ(<http://www.8190.co.jp/company/lab/>)

プレスリリースに関するお問い合わせ先

■ 株式会社バイク王&カンパニー

バイク王 バイクラ이프研究所
担当：桐生、平見
TEL 03-6803-8867
E-mail bikelife_lab@8190.co.jp
東京都港区海岸 3-9-15 LOOP-X 13F

■ 株式会社スパイスコミュニケーションズ

クロス・コミュニケーション部
担当：佐藤、浅野
TEL 03-6230-0536
E-mail bl_lpr@spice-japan.com
東京都港区麻布台 2-3-22 一乗寺ビル

■調査結果

今回第1位に選ばれた「熊本・阿蘇山」は、正式名称「阿蘇五岳」と言い、「火の国」熊本県のシンボリックな存在として親しまれています。

周辺には、阿蘇神社や幣立神宮など多くのパワースポットが点在していることに加え、阿蘇大観峰を通るミルクロードなど、適度なワインディングと景観を楽しめるツーリングに適したルートを有していることから、人気を博しています。

最近では、通称「天空の道」と呼ばれる「阿蘇市道狩尾幹線」が話題になったことも、今回1位に選ばれた理由のひとつではないでしょうか。



※『阿蘇の雲海』 画像提供：阿蘇市観光協会

第2位には、全国の女性ライダーから幅広く票を獲得した、「札幌・定山溪」がランクインしました。

定山溪地域は、札幌市街地からのアクセスも良く、温泉はもちろん、パワースポットとして知られる「定山溪神社」や「岩戸観音堂」、四季の美しい景観を楽しむことの出来る「豊平峡」など、多くの観光スポットがあります。また、小樽へ抜ける北海道道1号小樽定山溪線も、夏の新緑や秋の紅葉などを楽しみながら走ることの出来るおすすめのツーリングルートです。

第3位にランクインした、「島根・出雲大社」は、縁結びの神様としても有名な日本でも有数のパワースポットです。今回は特に、関西地域の女性ライダーの支持を獲得しました。周辺には、日御碕までの海沿いを走るルートや、立久恵峡までの山並みを楽しむことが出来るルートなど、多様なルートが多いことも人気の理由かも知れません。

今年は、ツーリングコースに全国各地のパワースポットを組み込んでみてはいかがでしょうか。

【調査概要】

- ・調査方法 : インターネットアンケート
- ・調査実施機関 : 株式会社ネオマーケティング
- ・調査実施期間 : 2014年2月28日(金) ~ 2014年3月3日(月)
- ・対象地域 : 全国
- ・対象者 : 51cc以上のバイクを所有している18歳以上の女性400名
(20代以下57名、30代159名、40代142名、50代以上42名)

【バイク王 バイクラ이프研究所について】

バイク王 バイクラ이프研究所は、『バイクラ이프の総合プランナー』をビジョンに掲げる株式会社バイク王&カンパニーが、バイクラ이프の楽しさやバイク市場の動向などを広く社会に発信することを目的に、2011年8月に発足した情報発信組織です。

昨今、バイク業界は新車の販売不振や趣味嗜好性の多様化による若年層のバイク離れなど、明るいニュースに乏しい状況が続いています。

バイク王 バイクラ이프研究所は、中立的な立場を意識し、専門家やユーザーの方からの意見・データを収集・集積するとともにインタラクティブな情報交換を行い、その結果をユーザーやマスメディアに向け、積極的に発信することで、バイク業界の活性化に寄与していきたいと考えています。

バイク王 バイクラ이프研究所



バイク王 バイクラ이프研究所
所長 澤篤史